

4月より川崎市北中部の駐輪場 35,000 台を運営開始 ～システム導入によるデータ管理を実現、24 時間対応のサポートセンターも完備～

日本コンピュータ・ダイナミクス株式会社(代表取締役社長:下條 治 ※4月1日より就任、本社:東京都品川区、以下 NCD)は、社団法人川崎市交通安全協会(所在地:神奈川県川崎市、以下 安協)と共同で、川崎市北中部の駐輪場の指定管理者として、4月1日より、100 施設/約 35,000 台分の駐輪場を運営いたします。

NCD は、安協と共に、川崎市北部(宮前区、多摩区、麻生区)、中部(中原区、高津区)における駐輪場の指定管理者に認定されました。川崎市では、多様化する駐輪場利用者ニーズへの対応や、駐輪場管理運営費の増加に伴う税負担の増加などの課題に対応すべく、今回初めて市営駐輪場における指定管理者制度(※)が導入されます。

NCD は、川崎市が抱える課題に対し、10 年以上に及ぶ管理運営ノウハウと独自の管理システムを元に、駅ごと・駐輪場ごとに最適な対応策を実施し、システム化によって得られる利用実績データを活用して適切な管理運営や施設の整備検討を進めます。また、24 時間 365 日対応のサポートセンターを設置し、利用者の問い合わせに対応すると同時に、要望を反映することでサービス向上を図ります。

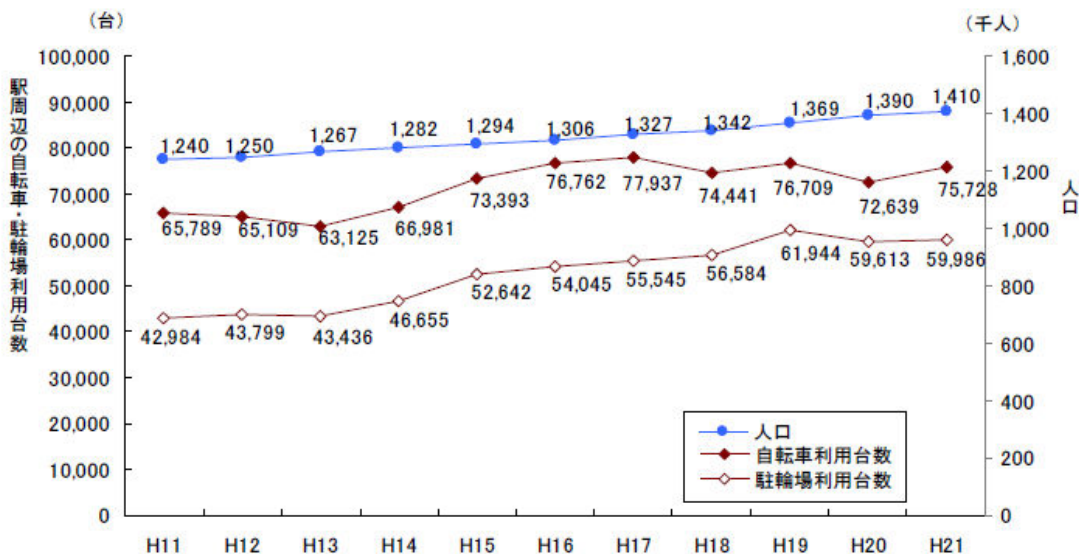
NCD は、IT 企業として培った技術とコンサルティング力を生かし、日本各地の駐輪問題を解決し、地域の皆様に快適な暮らしを広げて参ります。

川崎市北中部 市営駐輪場指定管理者 概要

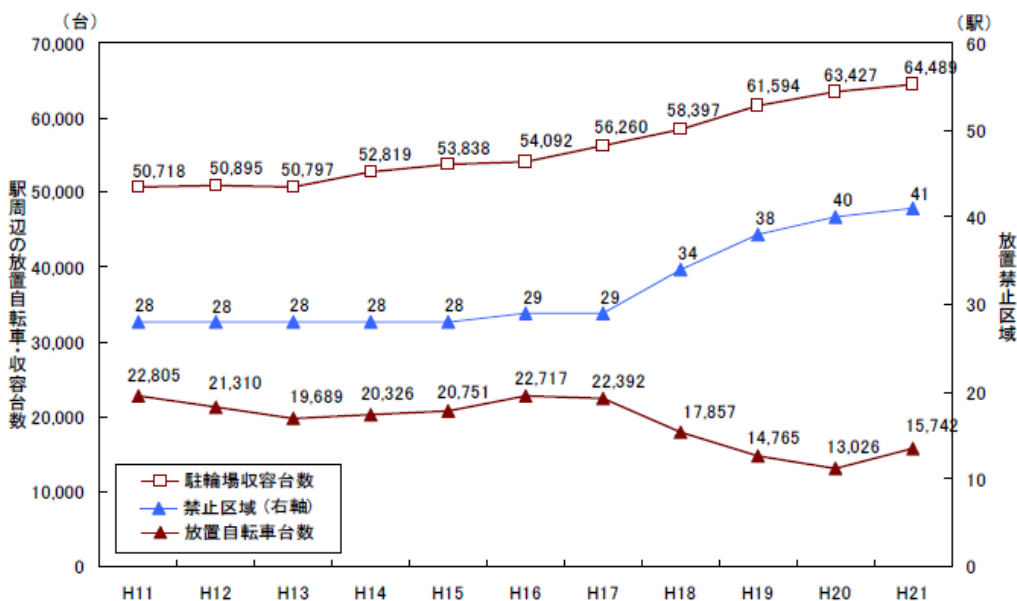
- 指定管理者: 川崎市交通安全協会・NCD 共同企業体
- 管理施設: 神奈川県川崎市北部(宮前区、多摩区、麻生区)、および中部(中原区、高津区)の市営自転車等駐輪場 計 100 施設/約 35,000 台
- 管理期間: 2012 年 4 月 1 日～2017 年 3 月 31 日
- 具体的な取り組み:
 - 市営自転車等駐輪場がある全駅において、駅別の対応策及び駐輪場別の機械化や区画変更の整備計画
 - 機械化によって得られる時間別の入庫データなど、様々な利用実績データを集計整理して管理運営や施設の整備検討に活用
 - 高齢者、障害者などへの「思いやりゾーン」の確保
 - 電磁ロック式駐輪場において、携帯電話等で見られるリアルタイムな満空情報を提供し、利用者を誘導
 - 機械化を補うため、24 時間 365 日対応のサポートセンターを設置し、利用者の案内や緊急出勤時に常時対応
 - サポートセンターを設置して、積極的に利用者の要望をくみ上げ、迅速に管理運営に反映
 - 外部機関による管理者モニタリングの実施

参考資料

＜川崎市：過去10年間の人口と自転車利用台数等の推移＞



＜川崎市：駅周辺の放置自転車、駐輪場の収容台数及び放置禁止区域数の推移＞



※共に川崎市ホームページより抜粋

※ 指定管理制度とは

地方公共団体やその外郭団体が実施してきた「公の施設」(建築物、道路、水道、公園等)の管理・運営を、民間企業・財団法人・NPO 法人・市民グループなど法人その他の団体に包括的に代行させる制度。

■日本コンピュータ・ダイナミクス株式会社(NCD)について

企業のシステム開発・コンサルティングを推進するシステムインテグレータとして1967年に創業。1999年より駐輪場管理事業に進出し、駐輪場管理システム「EcoStation21」とコミュニティサイクル事業「ecoport」を展開。全国で900箇所24万台以上の駐輪場を運営し国内シェア No1 (電磁ロック式駐輪場) を誇る。駐輪問題の解決や街の活性化など、駐輪場に関する総合的なコンサルティングを提供している。

＜本件に関するお問い合わせ＞
 日本コンピュータ・ダイナミクス株式会社 広報代行 株式会社オズマピーアール
 担当：去来川(イサガワ) TEL: 03-3403-0283 FAX: 03-3403-0289